

台風19号の接近に伴う降雨による防災情報（第7報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【注意体制（砂防）】を解除
災害対策支部【警戒体制（河川）】は継続
災害対策支援支部【警戒体制】は継続

湯沢河川国道事務所では、大雨により災害対策支部【注意体制（砂防）】を設置し、警戒にあたっておりましたが、施設点検の結果、所管施設に異状が認められないこと、また、今後まとまった降雨が見込まれないことから、令和元年10月13日（日）13時00分をもって【注意体制（砂防）】を解除しました。

また、雄物川の水位は上流部で下降傾向ですが、中流部から下流部は今後も高い状態が続く見込みです。

災害対策支部【警戒体制（河川）】、支援支部【警戒体制】は継続中ですので、今後の情報に御注意ください。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆河川水位状況(10月13日13時00分現在)

河川	水位観測所	水位	状況	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難判断 水位	氾濫 危険水位
雄物川	雄物川橋(横手市)	<u>2.18m</u>	<u>下降中</u>	2.00m	3.00m	4.20m	4.50m
雄物川	大曲橋(大仙市)	<u>4.19m</u>	<u>下降中</u>	2.50m	3.40m	6.00m	6.20m
雄物川	神宮寺(大仙市)	<u>4.85m</u>	<u>上昇中</u>	3.50m	5.00m	5.50m	5.70m

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
河川	10月13日 2時40分	10月13日 3時40分	—	—
道路	10月13日 0時00分	10月13日 2時00分	—	10月13日 9時00分
砂防	10月13日 1時00分	—	—	<u>10月13日 13時00分</u>
支援体制	—	10月13日 2時40分	—	—

※災害支部(道路)設置基準

注意体制

時間雨量30mmを超えた場合

連続雨量80mmを超えた場合

警戒体制

連続雨量120mmを超えた場合

◆所管施設の被災状況

【砂防】 施設に異状なし（点検終了）

◆排水ポンプ車の支援状況

10月13日 2時40分 福島県内へ 排水ポンプ車1台 派遣

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢 6 4 - 2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈 河川・砂防 〉

副所長（河川担当） 小嶋 光博（内線 204）

〈 支援支部関係 〉

防 災 課 長 八木沼 淳一（内線 281）